

子ども・子育て支援に関するアンケート調査

調査項目一覧（小学生）

◎国量見込み項目、○国量見込み任意項目、△国任意項目

設問	国調査	設問趣旨
お住まいの地域についてうかがいます。		
問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。	◎	見込み量把握のため
封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。		
問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。 ()内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を ()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。	△	兄弟の人数によるニーズへの影響を把握するため
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	養育環境の把握のため
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。		
問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
問7-1 問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
問7-2 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	△	子育てにおける孤立化の状況を把握するため

設問	国調査	設問趣旨
問8-1 問8で「1.いる／ある」に○をつけた方 うかがいます。 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる 先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。	△	子育てにおける孤立化の状況を把握するため
宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。		
問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自 営業、家族従事者含む）をうかがいます。 （1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当て はまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
（1）-1 （1）で「1～4」（就労している）に ○をつけた方うかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労 時間（残業時間を含む）」をお答えください。 就労日数や就労時間が一定でない場合は、 もっとも多いパターンについてお答えくださ い。産休・育休・介護休業中の方は、休業に 入る前の状況についてお答えください。 （ ）内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
（1）-2 （1）で「1～4」（就労している）に ○をつけた方うかがいます。 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。 時間が一定でない場合は、もっとも多いパ ターンについてお答えください。産休・育休・ 介護休業中の方は、休業に入る前の状況につ いてお答えください。時間は、必ず（例）8 時～18時のように、24時間制でお答えくださ い。（ ）内に数字でご記入ください。）	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため
（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当て はまる番号1つに○をつけてください。	◎	見込み量把握のため
（2）-1 （2）で「1～4」（就労している）に ○をつけた方うかがいます。 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就 労時間（残業時間を含む）」をお答えください。 就労日数や就労時間が、一定でない場合は、 もっとも多いパターンについてお答えくださ い。育休・介護休業中の方は、休業に入る前 の状況についてお答えください。（ ）内 に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
（2）-2 （2）で「1～4」（就労している）に ○をつけた方うかがいます。 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。 時間が一定でない場合は、もっとも多いパ ターンについてお答えください。育休・介護 休業中の方は、休業に入る前の状況について お答えください。時間は、必ず（例）8時～ 18時のように、24時間制でお答えください。 （ ）内に数字でご記入ください。	△	教育・保育ニーズの更なる分析のため

設問	国調査	設問趣旨
問10 問9の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 (1) 母親	◎	見込み量把握のため
(2) 父親	◎	見込み量把握のため
問11 問9(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内に数字でご記入ください。 (1) 母親	◎	見込み量把握のため
(2) 父親	◎	見込み量把握のため
宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。		
問12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。	◎	見込み量把握のため
問12-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)	◎	見込み量把握のため
問12-2 問12-1で「1」「2」のいずれかに回答した方にかがいます。 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。	◎	見込み量把握のため
問12-3 問12-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため

設問	国調査	設問趣旨
問 12-4 問 12-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にかがいます。 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため
問 12-5 問 12-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にかがいます。 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため
問 12-6 問 12-5で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にかがいます。 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	病児・病後児サービスのニーズの更なる分析のため
宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。		
問 13 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 13-1 問 13で「5. 利用していない」と回答した方にかがいます。 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	一時預かりサービスのニーズの更なる分析のため
問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。	◎	見込み量把握のため
問 14-1 問 14で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。 問 14の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。	△	一時預かりサービスのニーズの更なる分析のため
問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内にご記入ください。	◎	見込み量把握のため

設問	国調査	設問趣旨
問 15-1 問 15 で「1. あった 1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	○	見込み量把握のため
宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。		
問 16 宛名のお子さんについて、低・中学年 (1～4年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も () 内に数字でご記入ください。時間は必ず (例) 18 時のように 24 時間制でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 17 学童クラブが小学校 6 年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も () 内に数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 18 時のように 24 時間制でご記入ください。	◎	見込み量把握のため
問 18 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。 (1) (2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に (例) 9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。 (1) 土曜日	○	見込み量把握のため
(2) 日曜・祝日	○	見込み量把握のため
問 19 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に (例) 9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。	○	見込み量把握のため
あなたの子育てについてうかがいます。		
問 20 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、それとも辛く感じる人が多いと思いますか。(あてはまるもの1つに○)		子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼしているか分析するため

設問	国調査	設問趣旨
<p>問 20-1 問 20 で「1. 楽しいと感じることの方が 多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じ ることが同じくらいある」と回答した方にう かがいます。 子育てが楽しいと思う理由は何ですか。(あて はまるものすべてに○)</p>		<p>子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼして いるか分析するため</p>
<p>問 20-2 問 20 で「2. 楽しいと感じることと、辛 いと感じることが同じくらいある」「3. 辛い と感じることの方がが多い」と回答した方にう かがいます。 子育てが辛いと思う時は何ですか。(あてはま るものすべてに○)</p>		<p>子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼして いるか分析するため</p>
<p>問 21 子育てに関して、不安や負担などを感じるこ とはありますか。(あてはまるものすべてに○)</p>		<p>子育ての感じ方が養育環境に影響を及ぼして いるか分析するため</p>
<p>問 22 子育てをする中で、どのような支援・対策が 有効と感じていますか。(あてはまるもの3つ 以内に○)</p>		<p>子育てに対する支援・対策のニーズを把握す るため</p>
<p>問 23 福生市は子育てしやすいまちだと思います か。(あてはまるもの1つに○) その理由もご 記入ください。</p>		<p>成果指標となりうる指標の現状を把握するた め</p>
<p>問 24 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての 環境や支援に関してご意見がございましたら、 ご自由にご記入ください。</p>		<p>子育てに対する支援・対策のニーズを把握す るため</p>